

めがね・宝石・時計・補聴器の YOSHIDA の

とらや通信 第27号

2012年11月 ヨシダに迷い猫で登場。12月、陣内家に養子入り。本名は陣内寅矢。陣内店長と一緒に毎日ヨシダに通勤している「広報部長ニャンコ」です。

今月のトピックス

お守りの厄除けジュエリーが揃いました

「ご数年、ヨシダでご提案させて頂いている厄除けジュエリーが好評です。一昔前は、厄除けということでは「長いもの」が良いとされて、帯などが使われておりましたが、和服から洋服が主流になった現在では、真珠のネックレスなどが、厄除けのプレゼントとしてご好評頂いています。

「アミュレット」

また、数年前からは、新たに「アミュレット」として、七色の色石を使ったジュエリーが新たに「厄除けのお守り」としてご好評頂いています。

これは何故かと申しますと、その昔、弘法大師が修行の際、七色の小物を持ち歩き様々な難を逃れたという説や、7は8と9の間の数字なので「やくはなし」という語呂合わせという諸説があります。

つ揃っているという事で、ご利益をもたらすお守りとなっております。

へびのジュエリーも勢揃い

平成25年の干支
ところで動物のジュエリーも沢山ございますが、昔からへびの指輪は人気です。これには理由がございます。普段健康な時は、頭を内側にして付けるとお金が貯まるという金運の云われがあり、健康を害した時には頭を外側に向けてと病気が治りやすくなるという云われがあるからです。

そういうえば、外国の映画でも、へびをあしらった杖などがよく出てきますよね。フクロウ(不苦勞、福來)のジュエリーと共に、日本だけでなく世界的にも人気のモチーフです。
新年を迎えるこの機会に、ご自分用、または大切な方へのプレゼントとしていかがですか？

平成25年 厄年

厄年の年齢は数え年です。

前厄	本厄	後厄
平成8年生まれ	平成7年生まれ	平成6年生まれ
昭和57年生まれ	昭和56年生まれ	昭和55年生まれ
昭和53年生まれ	昭和52年生まれ	昭和51年生まれ



【企画・制作・発行】

YOSHIDA

〒800-0039 福岡県北九州市門司区中町1番21号
TEL:093-371-0106 FAX:093-371-0094 営業時間10:00~19:00(水曜日定休)

0120-11-8845

ヨシダ 門司 検索

門司ヶ関人形が

選ばれました。

この人形は只の干支の人形ではありません。何と、平成25年の年賀郵便切手(80円)のデザインに選ばれた人形なのです。
日本国民のほとんどの人が目にするであろう郵政省のこの企画は、毎年2点しか選ばれないのです。その中の一つが、我が門司の、しかも親交のある上村さんの作品が選ばれたと知って嬉しく思っていました。

実際に作られているのは全長3センチほどの可愛い人形ですが、上村さんに特別にお願いして、10センチの特大の門司ヶ関人形を作ってもらったのです。
上村さん曰く、「これ以上大きな作品は出来ません。日本で唯一の大きな門司ヶ関人形です。」とのこと。

お聞きしたところによりますと、今回、選ばれた影響で全国から注文が殺到して、来年の1月まではこの人形作りに忙殺されるとの事でした。
そんな多忙の中を昔のよしみで、特大人形を作ってくださいました。
本店の2階に展示しておりますので、日本にひとつしかない門司ヶ関人形をご覧くださいませ。



門司ヶ関人形とは...
門司ヶ関人形は親指サイズの小さな手捻り土人形です。門司区の工房で作られています。十二支やひな人形を中心に、招き猫や節句もの、動物ものや強度に関するもの等、数多くの種類を手捻りならではの自由さで制作しています。
自然乾燥タイプの土人形で、窯で焼き上げる陶人形とは少々雰囲気の違いがあります。

吉田松枝一代記物語 其の4



前号まで...
何かと厳しい治良と結婚した松枝は転勤の多い中、長女、長男を産みますが長男を1歳で亡くしてしまいました。

- 32 博士号を取った論文は「飛行機の爆音が耳に及ぼす影響」という論文でこれは当時、飛行機に乗ること自体が大変珍しく、それで新聞でも大きく報道されたのです。
- 33 やがて、上司の推薦で久留米医大の耳鼻科部長に赴任します。医局の部下の医師が4名、看護婦さんが8名いて、松枝はその面倒も治良と共に見るようになります。
- 34 そのときの看護婦さんにちょっと問題視されていたKさんという人がいました。どこの部署も要らないというので治良がひきとり、厳しく育てます。箸の上げ下げから、挨拶の仕方、接遇のやり方まで育てたそのKさんはやがて人望のある部長さんにまでなりました。
- 35 そして、治良の部下の医師と結婚した二人の仲人は当然、治良と松枝でした。
- 36 後日談になりますが、そのKさん夫妻は鹿児島で開業したあとも、松枝に名産をその後50年にわたり送り続けてくれたのです。
- 37 幼少時代は父親が早く亡くなった為にどちらかというと貧しい境遇の松枝でしたが、結婚後は急に裕福になりました。しかし、貧しい時代を知っているだけに贅沢はせず、人に施すのを当たり前として、過しておりました。
- 38 そんな松枝を夫の治良はこよなく愛してくれました。
- 39 松枝の弟の熊雄でも治良は可愛がつくれて、その影響もあつて熊雄も医師の道を歩み始めます。
- 40 そんな幸せの絶頂期に突然に不幸が襲います。
- 41 何と夫の治良が腸チフスにかかり、呆気なくこの世を去ってしまうのです。
- 42 まだ38歳の若さでした。33歳になったばかりの松枝は8歳になったばかりの娘、倭子を抱えて途方に暮れてしまうのです。

2008年ヨシダ広報部長に就任。ヨシダのマスコットの存在としてイメージアップ、売りに上げて貢献(笑) 出勤は気が向いた時、陣内店長に専用のカートに乗せて店まで連れて行ってもらっています。(出来るだけ毎日出勤が目標！)

好きな食べ物：カリカリ
性格：わがまま、気持ちが悪くなる
体重：7キロオーバー
趣味：昼寝と窓から外を眺めること

陣内 寅矢
ヨシダ広報部長

アイシリース ネオ

ネオfanCLUB

健康ジュエリー愛用者の声

青い色が好きでアイオンネックレスをつけてはいましたが、可もなく不可もなくといった感じでしたので、ちょうど家に来ていた花粉症がひどくて辛いという婚に「試しに付けてみたら」と私のを貸して帰らせました。

それから2、3日後なんと全く私の体の調子が悪いので、やっぱりアイオンネックレスを着けていないせいで、と気づき、もうし婚が使った効果がなければ返してもらおうと電話をしたら、「調子いいですよ。おかげで花粉症かなり楽になりました。イオンいいですね。」との返事。

肩こりのひどい娘と二人で使っていること、今更、返しても言えなくなり、結局私が新しいのをまた購入することになってしまいました。

※注 個人の感想であり、効果には個人差があります。

Jewelry Reform Story

このリフォームが出来るまで

お若いお客様が懐かしい古いヨシダの保証書とケースに入った指輪をご持参になりました。

お母様の指輪だそうですが、このままでは使用しないので、ペンダントに作り替えたいとのご相談。

「このままのデザインを活かしてペンダントにするのが一番安く出来ますよ」とご提案しましたら「えー！そんな事できるんですか？他店で聞いた

ら新しい枠への加工は出来るが、元の枠の加工は出来ないと言われたので、それが出来るなら嬉しい」ということで、リフォームをしていただき、出来上がり喜んでいただきました。

ヨシダで販売の品が形を変えて蘇りました。

門司区 O・R様

Before After

ダイヤ入りのパチカン金具を付けました

第3回 補聴器コンサート

ヨシダでは、補聴器をお求めの方に、調整も兼ねて補聴器ご使用の方だけのピアノコンサートを無料開催しています。第3回目は、

とき 1月29日 10時20分~13時30分

ところ 旧門司三井倶楽部(門司港)

補聴器の買い替えをご希望の方や、この機会に初体験してみたい方は、ご連絡下さいませ。

TEL 093-3333 補聴器コンサート係まで 担当：笹石・鮎川

今月のとらや

—おおみそか—

今年は、除夜の鐘を鳴らしに行くでヤス。

キョット早めに年越しカリカリを...

準備OK どや

羽織袴でキメるでやす...

ええ~!もう元日の夕方ですか~(涙)